

## ▶ 2つのコースについて



2つのコースは、実務経験のある講師であることは当然です。また“プログラミングを楽しんで欲しい”というような目的でも、知識偏向で講師が話す時間が多いセミナー形式で行うわけでもありません。当トレーニングカリキュラムは、出来る限り短い期間で“実務”に必要なITエンジニアとしての姿勢、考え方を土台に実践で通用する人材を育てる為に作られています。

### ▶ プログラミング基礎

#### ○ カリキュラム 7時間×4日間

##### ➤ 統合開発環境構築

プログラミングに必要な開発環境を準備します。

##### ➤ C#超入門

C#でアプリケーションを作りながら使い方を学びます。

##### ➤ Git超入門

プログラムのソースコードなど管理するシステムを学びます。

##### ➤ C#基礎

ゲームアプリを開発を通じてプログラミングの基礎を学びます。



### ▶ システム開発実習

#### ○ カリキュラム 7時間×12日間

##### ➤ IT基礎知識

ITエンジニアとして最低限必要な知識を学びます。

##### ➤ RDB超入門

SQLを使ったデータベースの構築の基礎を学びます。

##### ➤ 開発実習

実際のシステム開発の仕様書を基にアプリケーション開発を行います。

- ・要件定義
- ・設計
- ・製造、コーディング
- ・テスト

##### ➤ 作業報告

各講座の最後には、実際の開発現場と同じように報告を行います。



## ▼ ITエンジニア養成トレーニング

<受講に必要なもの>

WindowsPC|推奨スペック<CPU:Core i5以上、メモリ:16GB以上、ストレージ:SSD 256GB以上>  
筆記用具、参考図書「独習C#」、受講日までに開発環境構築とchatworkのアカウント作成

### ▶ 再受講制度について

Bizdoメンバーシップ(月額5,000円)に登録する事で、一度受講したトレーニングの再受講を行う事が出来ます。

再受講の際の注意事項

- ・初回受講者が参加しない場合は原則開催されません。ご希望の日程に必ず開催される保証はございません。
- ・参加の定員は初回受講者が優先となっています。先に申し込みがあった場合でも、初回受講の方がいた場合は受講できません。
- ・テキスト等の再配布をご希望される場合は別途料金が発生します。